

公益財団法人

NO. 67 (2022. 11. 7)

# 三河郷友会会報

三河郷友会OB・OG会

## 新型コロナ対応とその後を見据え、若手OB・OGへのお願い

理事長 中村 民雄

新型コロナ第7波に入った7月、毎週のように2人・3人と感染者が出、お盆前にはついに二桁の大台に乗ってしまいました。女子は1人だったので自室隔離もスムーズにいきましたが、男子は次々に感染者が出たのでその都度館長の指示でホテルに移動してもらい10日間の隔離に入りました。今回は、感染即ホテル療養という方式ができていましたので大きな混乱もなく、男子は全員ホテルに入所することができました。お盆で帰省し、自宅で感染または感染させた人については報告がないので解りませんが、それ以降は落ち着いています。

なお、お盆明けの8月下旬から9月にかけて、コロナにかかった人の後遺症の有無について調査しました。その結果、全国的な後遺症の調査とほとんど同じですが、「鼻水と痰がからむ」「咳がでる」「だるい」といった症状が2週間ほど続き、徐々に快復し1ヶ月ほどで全快した人がほとんどでした。ただ、4月に感染した館生の中には、「1ヶ月くらい肺の調子が悪く、タバコが吸えなかった」と報告してきた館生もいました（「この際、禁煙しろよ！」と、理事長の呟き・・・）。他には、「コロナの後遺症か不明ながら、右足の筋肉痛が続いている」という館生もいました。足を引きずって歩く姿が眼に止まりましたが医師の治療もあり、今はもう大丈夫のようです。いずれにしても、後遺症による体調不良が軽くすんでホッとしています。

9月からは医療関係者の対応を軽減化するため、隔離期間も症状がある場合は「7日間」、ない場合は「5日間」に短縮され、症状がなければ「マスク着用など感染拡大防止策を講じた上、食料品や生活必需品の買い出しOK」となりました。こうした緩和策を受けて男子館では寮生大会を開いて、ホテル療養を希望する場合は自己申告とし館長への報告もこれまでどおりですが、館内療養する場合は、「部屋でご飯を食べてもらい、特に隔離はしないが人との接触を極力避けること」、「風呂は指定の時間（20：00～20：30）に済ませること」、「喫煙する人は、喫煙所のドアを閉め一人で使用する」との3点を決め、共同生活に支障をきたさないよう個々人の自覚を促すことになりました。

こうした館生の対応策を受けて、財団としてはオミクロン対応ワクチンの接種を促すとともに、季節性インフルエンザへの対応も同時に考えました。館内の備蓄品として熱冷まし用の「冷却シート」や「氷枕」を準備し、「解熱剤」や「咳止め」など市販薬を少し多めに購入し冬の第8波に備えるよう館長に指示したところです。もちろん外出時・帰宅時の検温、手洗い・消毒はこれまでどおりです。小生は、毎週金曜日に来館して「その週の感染状況と対応策を検討し、土・日曜日の午前中は荷物の受け取りと留守番、月曜日の夕方に帰宅する。」という日程を繰り返しています。また、館生に迷惑はかけられませんので、7月下旬には大手町大規模接種センターで4回目の接種も済ませてきました。

このように館生の生活は九分どおり平常化してきましたが、外出時のマスク着用だけは欠かせないようです。世に言う「同調圧力」なのか、はたまた3年間もマスク生活が続いたので「当たり前」になっ

てしまったのか、手放せないようです（そのためマスクの準備をしています）。今冬は季節性インフルエンザの流行が予測され、政府が声高に「屋外でのマスク不用」を叫んでもあまり効き目がありません。もともとインフルエンザや花粉症のときにはマスク着用が当たり前だったので、欧米に比べるとマスク着用により抵抗感がないのかもしれませんが。少なくとも他人の目を気にしないでマスクを外せる日がくることを願いながら、『会報』の原稿を執筆しています。

このように新型コロナへの対応は進みましたが、ロシアのウクライナ侵攻で石油が急騰し、追い打ちをかけるように円安の影響で小麦をはじめ多くの輸入製品も値上がりしています。毎月はじめに光熱水料費の動向をチェックしていますが、急激な電気料金の値上げはお手上げの状態です。9月時点での電気料金は昨年度に比べて75万円もオーバーしており、ガス料金も10万円ほど増えています。特に今夏は記録的な暑さが続き、石油の値上げと重なって前年比1.5倍もかかってしまいました。この分だと年度末決算時には150万円をオーバーしてしまいそうで頭の痛いところです。そのため、第Ⅲ期徴収分（12月～3月）から光熱水料費の値上げを考えざるを得ないので、急遽理事会を開き了承を得ようと思っています。また、食材費も軒並み値上がりしており、こちらは来年度から月額1千円程度の値上げを考えています。どちらも館生の了解を得た上、保護者の方々にもお願いいたしますので何卒よろしくお願いいたします。

### **\*11月13日（日）、3年ぶりの「OB・OG総会」を三河郷友会食堂で開催。**

今回、コロナ下にもかかわらず、総会開催に踏み切ったのは『会報』NO.66の令和4年度事業計画でお示ししました「次世代を担う理事・評議員（特に女性）を発掘するため」です。新型コロナが蔓延しだした令和2年度から理事・評議員は「重任」「重任」を重ねており、若手の補充が思うように進まず世代交代ができませんでした。今回の総会はその状況を改善し、現役学生を含めて若いOB・OGの中から今後の財団運営に協力いただける人を探したいと思い呼びかけさせていただきました。当日所用で出席できない方はご意見をお寄せくださいますようお願いいたします。

また、令和5年度は地元（岡崎市か豊橋市）開催を予定しております。ここでは愛知県在住で50歳前後の理事・評議員を発掘するとともに、「男子館建て替え計画案」の協議に参加していただきたいと思っています。今後ともOB・OGからのご意見を広く聴取し、財団の運営に生かしていきたいと思っていますのでご支援のほどよろしくお願いいたします。

### **令和4年度の活動報告と今後の予定**

1. 令和4年11月13日（日）、三河郷友会食堂にてOB・OG総会を開催する。また、現役館生との懇親会も予定している。
2. 館生を母校へ派遣し、令和5年度の新入館生の募集を積極的に行う（男子は定員50名のところ満杯なので学年枠11名を募集。女子はコロナ下で入館者がギリギリであったため、学年枠12名のところ少し余裕をもって募集する）。
3. 理事長による高校訪問を令和5年2月上旬に再開する。
4. 令和5年3月12日（日）に予定していた入館選考（3月枠）は、国公立大学二次試験（後期日程）と重なるため、1日前倒しして3月11日（土）に実施する。
5. 令和5年度のOB・OG総会は、令和5年11月中に三河（岡崎市か豊橋市）で開催する予定。このとき、愛知県在住のOB・OGから理事・評議員候補者を選定し、役員世代交代をすすめることとする。

## 令和4年度の会費納入者一覧（令和4年4月1日～令和4年10月15日）

（金額を入れず、会費の種類・口数のみ書きますのでご了承ください。）

匿名・N（改1） 竹元 宏和（普） 曾我 恒允（普5） 浅井 和彦（普） 三浦 敏（普改1）  
加藤 定彦（普） 高原 雅美（普特改1） 後藤 彰彦（普特改1） 浅田 信二（普） 千葉 一郎（特2）  
磯村 文太（普） 兵藤 雄之（普特） 榊原 邦恭（普） 伊藤 明義（普） 山崎 憲伸（普特）  
都築 豪（普） 河野 幸老（普） 長田明香里（普） 磯村 真人（普） 岩崎 仁（普）  
川澄 渚（普） 伊藤 学（普） 柴田 裕（特） 山崎 宣典（普） 味岡 秀樹（普特改1）  
鈴木 乃菜（普） 浅井 和彦（普） 渡辺 乃康（普） 徳倉 正晴（普特改4） 鳥居 延行（普特改1）  
縣 誠司（普） 末廣沙也香（普） 竹内 義人（特） 古澤 龍平（普） 芦沢 次郎（普）  
夏目 和人（普） 小澤 洋介（普改3） 堀内 康平（普） 伴 謙吾（普） 深津 繁人（普）  
大竹 有二（普） 村松 誠（普） 鈴木 敏彦（普） 稲垣 光治（普） 山田 涉（普特）  
武田 正道（普） 永井 寛（普） 安川 彰吉（特） 加藤 圭悟（普） 太田 博（普）  
筒井健太郎（普） 山中 賢一（普） 早川 勝博（普） 増村 清人（普特改1） 上原 智史（普特）  
河崎 吉廣（普） 加藤 盛芳（普） 鈴木 義久（普） 高山 潤一（普） 平野 元（特2）  
清水 幹良（普特改1） 北村 彰（改15） 金 奏希（普） 稲垣 昂樹（普） 山本 智永（普改1）  
服部 具明（普） 近藤 啓勝（特） 稲垣 琢巳（普） 林 全宏（普） 大沼 敏行（普改1）  
松田 健（普） 梅村 耕一（普） 南 孝三郎（普） 牧野 成憲（普） 神谷 基恒（特）  
小笠原啓介（普） 松井 敏夫（普改1） 永田 靖章（普） 長田 夏実（普） 青木 一正（普）  
築山 哲也（普） 中村 民雄（普特改3） 高橋 明宏（普） 都築 重和（普） 白井 孝一（普）  
中瀬 康博（普） 片山 到（普） 加藤 定彦（普） 浅井 和彦（普） 生田 直樹（普）  
鈴木 章悦（普） 神谷 寿興（特） 田淵 学（普特） 工藤 芳男（普特） 佐藤 公彦（普特改1）  
土屋 陸（普） 内田 肅（普） 伊藤 未結（普） 竹元 和宏（普） 高木 謙介（普）  
鈴木 一元（普） 福間 淳（普） 本多 光一（特） 加藤 康雄（普） 米津 佑哉（普）  
石川 邦雄（普） 米田 吉孝（普） 石川 勝己（普） 杉浦 芳博（特7改7） 荒牧 功（特改1）  
前田 稔（普） 榊原 潤（普） 吉見 卓郎（普） 竹中 洪二（普特） 杉浦 淳雄（普改1）  
竹内 精司（普改1） 加藤 起己（普） 鈴木伊能勢（特2） 尾崎 重行（普） 州崎 りこ（2,000）  
大林 市郎（普特改1） 安藤 徹志（普） 小野寺雅史（普改2） 長濱 隆（普） 安田 隆清（普特）  
近藤 健太（特） 成瀬 重行（普） 藤井 千里（普） 福井 康光（普特改2） 谷川 憲三（特）  
小川 源八（普） 夏目 俊信（普特改1） 小瀧あゆみ（普） 笠田 靖憲（普） 佐々木孝信（普特）  
大坪ひろし（普改1） 中西 雅俊（普） 寺嶋 隆（特改1） 太田 雅人（普特） 都築 慎治（普改1）  
中嶋 克宜（普特） 大河内敦史（普） 大谷 重信（普） 松澤 崇（特改1） 榊原 琢也（普）  
山本 淳（普） 伊藤 貴紀（普改1） 熊谷 詔男（普2） 安里仁一郎（普特） 津ヶ谷勝紀（普）  
中根 守久（普） 山本 留菜（普） 尾崎恵美奈（普） 山田 真己（普改1） 荻野 寿喜（普）  
荻野 貴文（普） 村木 央明（特） 宮脇 正夫（普） 稲垣 裕章（普特） 木村 勇飛（普）  
前田 文彦（普）

（普）：普通会費 （特）：特別会費 （改）：改築積立金 数字：会費の口数縣

## 令和4年度会費納入のお願い

三河郷友会OB・OG会会則第3条（本会は、三河郷友会学生会館OB・OG会員相互の交流と友情を深めるとともに、公益財団法人三河郷友会に対する維持運営に財政援助することを目的とする。）にもとづき、令和4年度の会費をご納入下さいますようお願いいたします。

なお、郵便振替（00150-8-27434 三河郷友会OB会）で現金払いの場合 **110 円の加算料金**がかかりますのでご了解くださいますようお願いいたします。また、銀行振込の場合はこの用紙を使用せず、以下の口座番号：店（019）当座 **0027434** にてお願いいたします。

普通会費	3,000円
特別会費（1口）	5,000円
男子館改築積立金（1口）	20,000円
*（公益財団法人三河郷友会で「改築改修積立金」として積立てます）	
創立百年史（残部僅少）	7,500円

\*なお、普通会費・特別会費で繰越金が出た場合、公益財団法人三河郷友会へ寄付し、「特定費用準備金（改築改修積立金）」に計上します。

・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・＜あ と が き＞・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

6月にお送りし会費の納入をお願いした際、窓口現金払いの場合110円の加算料金（本年度から実施）がかかることを知らず、皆様にご迷惑をおかけしましたこととお詫び申し上げます。

さて、新型コロナのまん延でOB・OG総会が3年間開催できませんでした。当会館の管理・運営に関しご意見を伺う機会がなかったことを心苦しく思っています。それにもかかわらず、多くの方々から年会費および「男子館改築積立金」をお寄せいただきました。改めて感謝申し上げます。

いずれにしても、役員若返りと女性役員の就任、男子館建て替え工事計画など、皆様におはかりしなければならぬ課題が山積状態となっています。岸田総理ではないですが、理事長は「聞く力」を発揮し、否、聞くだけでなく着実に前進し男子館建て替え工事目指して頑張りますので、ご意見・ご支援のほどよろしく申し上げます。

（理事長 中村民雄）

OB会事務局

〒112-0002

東京都文京区小石川 5-19-37

公益財団法人 三河郷友会

内

[info@mikawagoyukai.net](mailto:info@mikawagoyukai.net)

<http://www.mikawagoyukai.net>

TEL 03-3946-0342（館長：酒井）